

平成19年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
18	医薬品情報学	No.1 3枚		

1. 医薬品情報源に関する下記の説明文中の（ ）内に入るべき適切な語句を考え、解答欄に記入しなさい。（16点）

一般に情報は目的を考慮した加工の程度により分類されている。原著論文や学会報告などの加工度の低い情報は（ 1 ）と呼ばれる。（ 1 ）を効率よく検索するために利用される情報は（ 2 ）と呼ばれる。（ 2 ）に分類される情報源で（ 3 ）は、米国国立医学図書館から提供され、医学・薬学・看護学全般の分野をカバーしているデータベースである。（ 3 ）をインターネットから無料で検索できる検索システムとして（ 4 ）がある。（ 4 ）を検索する際にはキーワードとして（ 5 ）と呼ばれる統制語を用いることができる。この統制語を集めたキーワード集を（ 6 ）と言う。（ 4 ）では、検索結果が膨大になった場合に言語などで絞り込む機能とし（ 7 ）機能がある。また、2種類の検索結果をANDで組み合わせると論理（ 8 ）が得られ、NOTで組み合わせると論理差が得られる。

解答欄

1	2
3	4
5	6
7	8

採点	
----	--

[]

平成19年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
18	医薬品情報学	No. 2 3枚		

2. 以下のシナリオについて答えなさい。(4点)

心不全患者の心不全イベント発生に対するアンギオテンシン受容体拮抗薬(ARB)の有効性について、心不全の基礎治療に対してARBを上乗せ投与した際の無作為化比較対照試験の結果は下記の通りであった。ARBのNNTを算出し、計算式とともに書きなさい。

症例数：ARB追加群	150例
基礎治療群	140例
心不全イベント発生率：ARB追加群	18%
基礎治療群	25%

採点	
----	--

[]

平成19年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
18	医薬品情報学	No. 3 3枚		

3. EBM（根拠に基づく医療）の実践過程の5つのステップの流れにしたがって書きなさい。（10点）

採点	
----	--

[]